



としょだより

11月号

富山南高校 図書委員会発行

担当:竹林、鳥取、小森

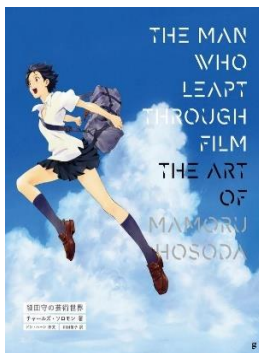
秋も深まってきましたね。食欲、スポーツ、読書・・・
いろんな秋がありますが、今月は「芸術の秋」をテーマ
に、本を紹介します。



『細田守の芸術世界』

チャールズ・ソロモン 著 和田侑子 訳
／グラフィック社

細田守の芸術世界を深く掘り下げた本書
は、彼の映画制作における創造の秘密に迫る
決定版です。各作品の誕生秘話や、込めた思
いを詳細に解説。監督自身のインタビューを交えながら、唯一無二の
「細田ワールド」が、いかに構築されているのかを解き明かします。
ファン必携の一冊になっています。是非読んでみてください。



『線は、僕を描く』

砥上裕将 著／講談社

この本は、水墨画を通して成長していく青
年、青山霜介の物語です。喪失の悲しみを抱
えながらも、師匠や仲間たちとの出会いを通じ
て、自分自身の「線」を見つけていく姿に思わ
ず心を打たれます。「芸術」と人生が交差する
感動の青春小説です。ぜひ読んでみてください！



『君を描けば嘘になる』

綾崎隼 著／KADOKAWA

絵を描くことが全てである少女・瀧本灯子と
才能と自制心を兼ね備えた少年・南条遥都が
出会い、互いに刺激し合いながらアーティストと
して成長していく物語です。



*書影の掲載は出版社の許可を得ています。

店頭選書に行ってきました

本屋さんで図書館に入れる本を選ぶ！

10月10日金曜日、紀伊國屋書店富山店にて、実際に本を見て、図書館に入れる本を選び購入しました。

南高校図書館にふさわしい本は何か、みなさんが興味を持って読んでくれる本はどれか、真剣に考えて幅広いジャンルから21冊選びました。ぜひ、図書館に見に来てください♪

店頭選書で選んだ本から2冊、紹介します。

『きみと真夜中をぬけて』

雨 著／スターツ出版

「きみの物語が、誰かを変える。小説大賞」受賞作
人間関係が上手くいかず不登校になった高校生の蘭。
真夜中の公園に行くのが日課で、そこにいる間だけは
“大丈夫”と自分のことを無理やり肯定できたけれど・・・悩んで、苦しくて、かっこ悪いことだってある
日々の中で、ちょっとしたきっかけで前を向いて生きる姿に勇気が貰える青春小説。



『世界一細かい人体図鑑：細かく知るほど面白い生命の神秘』 山本健人 監修／ナツメ社

カラダの細部を見れば、人体のしくみがよくわかる！細胞、小さな器官・組織、細かな筋肉群、分泌物などの「カラダの細部」にスポットライトを当てて、驚くべき働きやしくみを解説。知っているようで知らない、人体の雑学や医学知識が満載！



企画展示 県立図書館の本



富山南高校図書館は、県内高校で唯一、週1回の連絡車が巡回しています。これを利用して月替わりで企画展示を行っています。

11月は「秋の夜長に、名作ミステリーはいかが？」です。
アガサクリスティー、江戸川乱歩などの名作シリーズをずらり！並べました。短いミステリーを集めた作品集などもあります。長編に挑戦するもよし、スキマ時間に短編を読んでもみるのもおすすめです！

10月27日(月)から11月9日(日)まで、読書週間です！今年のテーマは「こころとあたまの、深呼吸。」

*書影の掲載は出版社の許可を得ています。